



20 新潟県立村松高等学校

- 所在地 〒959-1704五泉市村松甲5545番地
[最寄りの交通機関]
五泉ふれあいバス「学校町1丁目」バス停より
徒歩5分
- 電話 0250-58-6003
- FAX 0250-58-1142
- 校長名 渡辺 欣彦
- 課程 全日制
- 創立 明治44年4月25日
- 生徒数 209人
(平成30年5月1日現在)



学年 学科	1年		2年		3年		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	32	21	42	30	41	43	115	94

●入学者選抜（平成30年3月実施済内容）

学科	募集定員	特色化選抜	一般選抜	
普通	80	/	調査書：学力検査	学校独自検査
			4：6	日本語の聞き取り検査 (配点100)

※ 平成31年度募集学級数および募集定員確定後、ホームページを更新します（11月上旬予定）。

Q1 村松高校の学校目標は何ですか。

- A1** 「世の中のこと、自分のことについて、常によく考えて判断し、将来を見つめつつ積極的に現実の問題に取り組むことのできる人を育成する」を教育目標として、学校生活における基本的な生活習慣や規範意識を身につけさせ、力や適性に応じた進路の実現を図ることを目指しています。
学習と生活の両面で、とことん面倒を見るのが村松高校です。

Q2 目指す学校像のコンセプトは何ですか。

- A2** 以下の学校像を理想に掲げて頑張っています。
- ①「地域に密着した高校として、地域住民に信頼され、慕われる学校」
 - ②「社会に出たときに、周りから慕われる人を育てる学校」
 - ③「生徒一人一人の進路希望を実現できる学校」
 - ④「ふるさとへの愛着と誇りを胸に、百年以上の伝統を力として、新たな歴史を積極的に作り出してゆく学校」

Q3 村松高校は、他の学校と比べてどんな特色があるのですか。

- A3**
- ① 創立107年を迎えた輝かしい歴史と伝統を持ち、緑豊かな素晴らしい環境と恵まれた施設や設備が整っています。
 - ② 本校のシンボルである正門は、平成20年3月に国の登録有形文化財に登録されました。
 - ③ 週あたり33時間（52分間授業、週3日7限授業）の授業を行うことで授業時数を十分確保し、学力を伸ばしています。



- ④ 多くの選択科目を取り入れたカリキュラムで、進路や興味・関心に応じた学習が可能です。
- ⑤ 進路ガイダンスや、きめ細かな個別指導を行うことで、進路希望を確実なものにしていきます。
- ⑥ 1年次に「上級学校・職場見学」、2年次に「インターンシップ」、3年次に「大学・企業訪問」を実施するなど、全生徒に対して計画的にキャリア教育を行っています。
- ⑦ 高校生の就職はやや改善傾向にありますが、就職率100%を目指した村松高校独自の取組（インターンシップ、合同企業説明会等）は他の普通高校に比べて多様で充実しています。
- ⑧ 本校生徒は、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加しています。
- ⑨ 学校カウンセラー並びに外部の専門機関と連携しながら、様々な悩みを抱える生徒の教育相談に親身に対応しています。

Q 4 村松高校から大学や短大、医療系専門学校へ進学できますか。

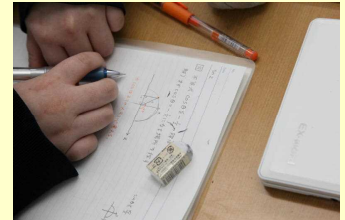
A 4

- ① 1年次では全員が同じ教科・科目を学習しますが、2年次・3年次から選択科目が多くなり、一人一人の進路希望に合った科目を学習するので十分に進学可能です。ただし、そのためには、授業の予習・復習を一生懸命頑張ることがとても重要になります。
- ② さらに、長期休業中の進学補習や日常の個別指導、各種模擬試験、検定試験を実施することで、一人一人の学力の伸長に努めています。

Q 5 勉強が苦手な人にも、分かるように教えてくれますか。

A 5

- ① 1年次の英語と2年次の数学で少人数授業を、1年次の数学で習熟度別授業を実施するなど、きめの細かい丁寧な授業を展開しています。
- ② 基礎・基本の内容でつまづいている生徒の原因解明や対策に組織的に取り組み、平日や長期休業中の個別指導や補習で分かりやすく教えています。



Q 6 中学の時のように楽しい行事はありますか。修学旅行はどこに行くのですか。

A 6

- ① 各学期、生徒の自主性や協調性を高めることを目的に充実した学校行事が計画・実施しています。
- ② 体育祭や臥龍祭（文化祭）などは、生徒会が中心となって企画し、運営します。生徒がアイデアを出し合い、特色ある行事を創り上げています。
- ③ 修学旅行は2年次に実施しています。平成30年度は3泊4日で、沖縄に行く予定です。



(体育祭)



(修学旅行)

主な学校行事

4月	入学式 新入生歓迎会
5月	生徒総会 中間考査
6月	体育祭 保護者面談 読書週間
7月	期末考査 球技大会 職場・上級学校見学(1年)
8月	夏期補習 インターンシップ(2年)
9月	中学生体験入学
10月	中間考査 臥龍祭(文化祭)
11月	保護者面談 読書週間 期末考査
12月	球技大会 修学旅行(2年)
1月	学年末考査(3年)
2月	学年末考査(1・2年)
3月	卒業式

Q7 体育部にするか文化部にするかで迷っているのですが、村松高校にはどんな部がありますか。また、部活動の実績についても教えてください。

A7

① 部活動も村松高校の学校生活を魅力あるものにしていきます。以下のように、体育系8、文化系9の部・同好会で構成されており、それぞれの関心・特技にそって意欲的な活動がされています。

体育部： バスケットボール部、卓球部、バドミントン部、陸上競技部、剣道部、山岳部、野球部、サッカー部

文化部： 美術部、書道部、カメラ部、漫画研究部、華道部、茶道部、インターアクト部、吹奏楽部、英会話同好会

② 平成29年度のおもな成績は以下のとおりです。

<陸上競技部>

県高等学校陸上競技1年生大会 出場

<野球部>

北信越地区高等学校野球大会北支部予選 2回戦進出

全国高等学校野球選手権新潟県大会 出場

北信越地区高等学校野球新潟県大会北支部二次予選 2回戦進出

<サッカー部>

県高等学校総合体育大会(春季地区大会ベスト8)

秋季下越地区大会 2回戦進出

<バドミントン部>

春季下越地区大会 出場

県高等学校総合体育大会 学校対抗戦 出場 男子2回戦進出

初心者バドミントン大会 出場 男子シングルス 3回戦進出

下越地区高校生ダブルス大会 出場 男子3位

新潟支部高校1・2年生(B・C級)大会 女子出場

秋季下越地区大会 女子出場

<バスケットボール部>

春季下越地区大会 出場 男子2回戦進出

県高等学校総合体育大会(男女) 出場

<卓球部>

春季地区大会 シングルス 2回戦進出

<剣道部>

春季下越地区大会 出場

県高等学校総合体育大会 個人戦出場

<山岳部>

秋季地区全県登山大会 出場

<華道部>

第30回いけばな展 出品

<茶道部>

第31回県高等学校総合文化祭 参加

<美術部>

第31回県高等学校総合文化祭 出品

<書道部>

第16回岐阜女子大学全国書道展 優秀賞・秀作賞

第67回新潟県競書大会 特選・準特選

第31回県高等学校総合文化祭 出品

<カメラ部>

平成29年度県総合文化祭 出品

<インターアクト部>

県高等学校ボランティア大会 参加



上位を目指して日々練習に励む野球部

Q8 卒業生の進路状況について教えてください。昨年度はどのようなところに進学・就職していますか。

A8 平成29年度卒業生のおもな進路は、以下のとおりです。

◇主な進学先

大学（5） 短期大学（2）	新潟国際情報大学（1）、新潟経営大学（4） 新潟青陵大学短期大学部（1）、新潟中央短期大学（1）
専修学校（22）	アップルスポーツカレッジ（1）、新潟公務員法律専門学校（1）、 国際外語・観光・エアライン専門学校（1）、新潟コンピュータ専門学校（1）、 国際ビューティーモード専門学校（4）、国際ホテル・ブライダル専門学校（1）、 国際メディカル専門学校（2）、新潟情報専門学校（1）、 新潟ビジネス専門学校（1）、国際ペットワールド専門学校（1）、 新潟医療福祉カレッジ（1）、新潟国際自動車大学校（1）、 大原簿記公務員専門学校（4）、シェフパティシエ専門学校（2）
公共職業能力 開発施設等（1）	新潟県立新潟テクノスクール（1）

◇主な就職先（52名）

(株)安武商事、イーグルブルグマンジャパン(株)、(株)越配、たいまつ食品(株)、デンカ生研(株)、
(医)厚徳会 むらまつデンタルクリニック津川診療所、(株)デンコー、新潟染工(株)、(有)齋藤板金、
日本シイエムケイ(株)蒲原工場、(株)ブルボン新潟南工場、アジカル(株)、亀田製菓(株)、山崎製パン(株)、
(株)市川染工場、(株)ウメダニット、(株)江口鉄筋工業、神田鉄筋工業(株)、立川電設(株)、日佑電子(株)、
新潟みらい農業協同組合、富士工業(株)、(株)ホクエツ信越 新潟工場、(株)中セキ信越、(株)イタヤ、
(株)ウオロク、ヴィームスタジアム(株)、(株)草村動物病院、東芝ホームテクノ(株)、(株)トーホク、
ドラッグトップス(株)星光堂薬局、(株)小池、NR 電車線テクノ(株)、ゼネラルホスピタリティィー(株)、
太陽鉱油(株)、自衛隊



左右とも、
写真は2年生
での、インター
ンシップ体
験の様子。



在校生から一言

「地域密着型の学校」 平成30年度 臥龍会長（生徒会長）

村松高校は地域密着型の高校です。学校行事や部活動等も保護者や先生方そして多くの地域の方々からの支援をいただきながら行なっています。

学校行事の中で最も盛り上がる行事は体育祭と臥龍祭と呼ばれる文化祭です。体育祭は他学年と力を合わせ、一丸となり戦います。パフォーマンスでの踊りや、色とりどりの衣装がとても目立つ行事です。昨年は保護者と地域の方々から準備していただき、かき氷を振る舞っていただきました。とてもおいしかったです。臥龍祭では各クラスによる模擬店が連なり、盛況です。臥龍祭で毎年注目されているのがパフォーマンス大会です。ダンスや歌などを披露し順位を決めます。生徒はもちろんです、地域の方々、一般の方からも喜んでいただきとても盛り上がります。

このように村松高校は行事が盛んですが、それを支えていただいているのは地域の方々や保護者の方々です。そのような支援があって、生徒は、他学年との交流を深めたり、団結することの楽しさを感じることができています。

高校生活での3年間はあっという間に過ぎていきます。その3年間の中で有意義で価値のある時間を私は過ごしたいと思って学校生活を過ごしています。皆さんにもぜひ村松高校で充実した学校生活を過ごしてほしいと思っています。「誠を尽くし、志を立て、必ず実行する」という「松城精神」が本校にはあります。この言葉のとおり自分の目標に向かって力を尽くし実現していきませんか。

「部活動と学校紹介」 平成30年度 インターアクト部 部長

私たちは3年生10名、2年生6名、1年生6名で活動しています。

主な活動内容は、毎週月曜日に地域の高齢者福祉施設や障害者地域支援センターを訪問することです。高齢者福祉施設では楽しく人との関わりを大切にするプログラムを行っています。障害者地域支援センターでは、子どもたちと一緒に遊んだりしています。その他、地域の祭りや町おこしの行事にも積極的に参加しています。

こういったボランティア活動をとおして、多くの人たちと出会うことができるのは大きなメリットだと思います。ご高齢の方々や子どもたち、地域の人たちと接する中で、人への気遣いについて考えられるようになったり、「ありがとう」という言葉をいただくことでとても励みになり「やり甲斐」を感じることができたり、お互いが笑顔になれて自然と素直に感謝の言葉を言えるようになったりしました。

私たちはこれからも身近なところで誰かのお役にたつことができ、誰かのそばで優しい笑顔で寄り添える、そんな活動を続けていきたいなと思っています。

ところで、インターアクトという名称は、「インターナショナル」（国際的）と「アクション」（行動）という二つの語が複合されてできたものです。インターアクト・クラブは、120以上の国や地域に存在し、真の意味で国際的な現象となっています。

インターアクトの世界的な青少年ネットワークは、社会奉仕と国際奉仕に懸命に取り組んでいます。その規模に関係なく、すべてのインターアクト・クラブ・プロジェクトは、世界中の地域社会に多大な影響を与えています。

年間納入諸経費

年間納入書経費には、次のものがあります。

(1) 入学料	5,650円
(2) 生徒会費	8,500円
(3) PTA会費	7,000円
(4) 冷房費	2,000円
(5) 教育振興会費	3,000円
(6) その他積立金	
(含 修学旅行積立)	106,665円
合 計	132,815円

※上記は平成30年度1年生の実績額です。

※授業料は保護者の所得金額の状況により異なりますので、ここには掲載しません。

※入学料等の減免制度については、事務室にお問い合わせください。

※この他に、入学時に制服（男女共63,000円程度、夏冬一式。他に任意でベストも販売）、体操着と運動靴（約25,000円）、教科書・副教材（約15,000円）などが必要となります。